



医療法人社団トモニアユム  
ひるま矯正歯科  
Hiruma Orthodontic Office

# ひるまだよい

vol.35  
2010.09

立川市曙町2-9-1菊屋ビルディング2F TEL:042-526-3376/FAX:042-528-1102 URL:<http://www.hiruma.or.jp/>



## ◆ひるま矯正歯科を選んだ

——上の左右の3番の乳歯がずっと残っていて、虫歯治療で通っていた地元の歯医者さんに高校生の頃調べてもらったら、そこには大人の歯がないということがわかつたんです。ビックリしました。その乳歯が抜け落ちたら歯並びはガタガタになっていくので矯正治療をしなくちゃいけないよと言っていたし、それなら

がいいかなと思つて矯正歯科を探し始めました。

——初診相談に行って、キレイな医院だな清潔そうでいいなと思いました。それと診療室が個室だということが大きかったです。ひるま矯正歯科ほどプライバシーが守られている医院は他にありませんでしたね。

## のは?

——初診相談に行って、キレイな医院だな清潔そうでいいなと思いました。それと診療室が個室だということが大きかったです。ひるま矯正歯科ほどプライバシーが守られている医院は他にありませんでしたね。

## 一番大変だったのは、痛みでしたか?

——私の場合は珍しい症例

だつたようですが、こういう形で治療を進めますと最初にしつかりとした説明があつたので安心して治療に臨めました。

——最初は本当に痛かった。初めて体験する痛さ。つらかったです。でも一週間を過ぎる頃には少しずつ噛めるようになつてきました。

——私は場所は珍しい症例だつたようですが、こういう形で治療を進めますと最初にしつかりとした説明があつたので安心して治療に臨めました。

——私の場合は珍しい症例だつたようですが、こういう形で治療を進めますと最初にしつかりとした説明があつたので安心して治療に臨めました。

——私は場所は珍しい症例だつたようですが、こういう形で治療を進めますと最初にしつかりとした説明があつたので安心して治療に臨めました。

永久歯がはえてこないという珍しい症例のAさんにお話しを伺いました。インタビューの内容をダイジェスト版でお届けします。全文はホームページをご覧ください。

## 特集

# 「プライバシーに配慮した診療室が決め手」



## Aさんの症状について解説します

### ●初診時の診断：「中立咬合、両突歯列、左側偏位顎」

Aさんは、上顎の側切歯が先天的に存在せずそのスペースに犬歯が移動し乳歯が残っている事（乳歯の晚期残存）が特徴的な症例でした。その他は下顎骨が左側に偏位している事で上下歯列の正中がズれており、大臼歯部の咬合関係も左右非対称、側貌は上下前歯が前方へ突出していました。

治療方針は、上顎は乳犬歯を抜歯し、下顎は上顎の歯の本数に合わせる事、臼歯関係を左右対称にする事、前歯を後退させて口唇を後退させるために第1小臼歯を抜歯し口唇突出感の改善と咬合の安定を得る方針としました。歯を動かす期間を30ヶ月と予定し治療を開始しましたが、歯の動きが予想より遅く、臼歯関係のズレを改善するのに時間がかかり約35ヶ月の期間がかかりました。治療結果は、上下顎前歯が後退して口唇の突出感も改善、臼歯関係の非対称性や上下歯列の正中のズレもほとんど無くなり安定した咬合状態を得る事が出来ました。